

教育・文化

～健やかで豊かな心が育つ～

- ① 学校教育の充実
- ② 社会教育の充実と生涯学習の推進
- ③ 文化・芸術活動の推進
- ④ 学校体育・生涯スポーツの推進



1 学校教育の充実

現状と課題

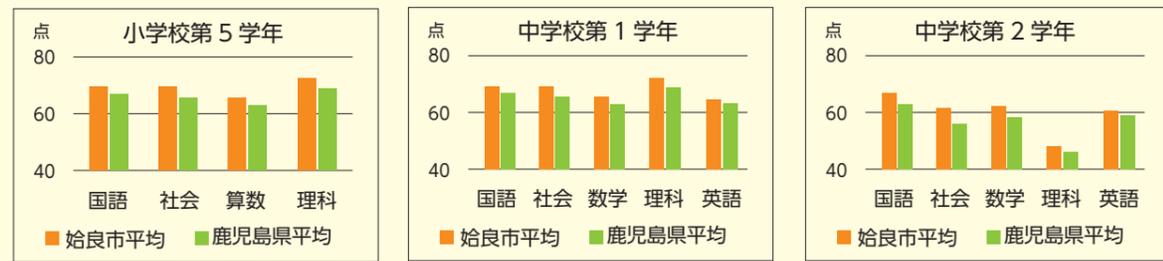
始良市子育て基本条例には、「知・徳・体の調和がとれ、意欲的に自己実現を目指す人間」等が明記されており、その教育目標である「自立」に向け、学校教育において子どもたちが様々な情報や刻々と変化する社会情勢に積極的に向き合い、他者と協働して課題を解決していく「生きる力」を育成することが必要です。

本市の児童生徒の学力については、県の「鹿児島学力定着度調査」結果によるとすべての教科で県平均を上回っていますが、子ども一人一人のさらなる能力の伸長と学びの深まりが実現されるよう教員の指導力を高めていく必要があります。そのためには、特別な支援を要する子どもに適切に対応したり、将来の夢や志を育む教育についても充実させたりしていくことも必要です。

生徒指導においては、おおむね落ち着いた学校生活が営まれています。依然不登校等の課題もあり、関係機関との連携や相談活動の充実を図っていく必要があります。さらに、各学校が、地域住民や保護者の意見を取り入れながら、児童生徒に所属感や自己肯定感をえられる学校づくりを行うことも重要です。

市立の幼稚園、小・中学校は、健康的かつ安全で快適な学習環境を確保するという観点から、施設の長寿命化を目指した点検整備や改修を行うとともに、空調設備の設置やバリアフリー化などについても、順次整備・充実することが必要です。

平成 29 年度鹿児島県学習定着度調査結果



資料：学校教育課

施策の方向性

義務教育 9 年間を見通した小・中連携による学力向上の取組を推進し、「生きる力」を支える確かな学力の育成に向け、各学校段階で特別支援教育や国際理解教育、郷土教育、キャリア教育等を推進します。

児童生徒の実態を踏まえ、発達の段階に応じた道徳教育の充実を図るとともに、読書を通じた子どもたちの心を耕す活動、自己肯定感を育てる教育、郷土愛を育む教育、いじめや不登校への積極的な対応等を通して、豊かな心を育みます。

特認校制度などを推進し、学校・家庭・地域社会が一体となって、地域の特色と創意工夫を生かした、地域に開かれた学校づくりを進めます。

安全で安心な学校生活が送れるよう、学校施設や設備の環境整備に努めます。整備にあたっては、今後における学校の適正配置を踏まえた上で、大規模改造工事をはじめ、外壁改修工事など施設の長寿命化となる改修を行うとともに、空調設備の設置や学校のバリアフリー化を進めるなど、誰もが安心して存分に学ぶことができる教育環境を整えます。

関連する個別計画	計画名称	主管課	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026

施策体系

I 次世代を担う人材育成の推進	<ul style="list-style-type: none"> 学力向上・キャリア教育推進事業 スーパーサイエンス総合推進事業
II 心を育む教育の推進	<ul style="list-style-type: none"> モラリティ・インクルージメント推進事業※1 児童生徒総合支援事業（カウンセリング事業等）
III 地域人材の育成の推進	<ul style="list-style-type: none"> 特認校設置事業
IV 学校教育環境整備の推進	<ul style="list-style-type: none"> 小学校施設整備事業 中学校施設整備事業 幼稚園施設整備事業

目標指標



役割

市民	<ul style="list-style-type: none"> 家庭が安心できる居場所となるよう、愛情を持って子どもに接しましょう。 家庭において、基本的な生活習慣や学習習慣づくりに取り組みましょう。 学校やPTA、地域との連携を密にし、情報を共有しましょう。
地域	<ul style="list-style-type: none"> 家庭や学校と連携して、子どもが健やかに育つ環境づくりに努めましょう。 伝統的な行事等を継承し、ふるさとを大切に思う気持ちを育てましょう。
事業者	<ul style="list-style-type: none"> 保護者が家庭教育に携わりやすい環境づくりに努めましょう。

※1 モラリティ・インクルージメント推進事業：学校・家庭・地域の三者連携による道徳教育の推進を目指した事業

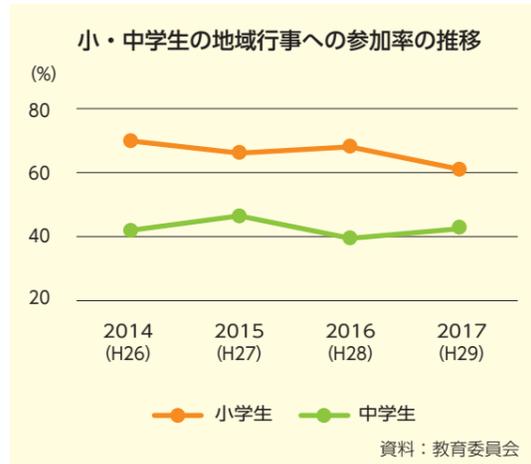
2 社会教育の充実と生涯学習の推進

現状と課題

青少年の現状については、直接体験活動が減少する中で、生命尊重の心の不十分さ、自尊感情の乏しさ、基本的な生活習慣の未確立、規範意識の低下、コミュニケーション力の低下が指摘されています。そこで、地域の教育的風土及び伝統に学ぶ機会や、異年齢の子どもたちや大人と意図的に交流する機会を設けると同時に、地域社会をあげて青少年を見守り育む環境づくりを進めていく必要があります。

家庭においては、核家族化や人間関係の希薄化によって、子どもへの接し方や関わり方など、家庭教育の在り方に不安を持っている保護者が見られます。そこで、家庭教育に関する学習機会を多く提供し、子育てに悩んでいる保護者への支援を進め、さらには「始良市子育て基本条例」に基づき、学校・家庭・地域・事業者そして行政が一体となった家庭教育支援体制を推進していく必要があります。

生活水準の向上や余暇時間の増大による市民の学習意欲の向上、さらには、情報化や国際化の進展による学習意識の多様化により、自ら進んで学習を選択できる環境の設定が必要です。また、生涯学習施設のバリアフリー化等への対応、生涯学習情報の提供など生涯学習体制を充実させていくことが必要です。



施策の方向性

地域と学校の連携・協働による教育活動を展開することで地域の教育力を向上させ、現代的課題への対応を進めます。また、青少年育成事業において多様な体験プログラムを設定し、青少年の豊かな人間性のかん養を図ります。

家庭教育に関する学習機会の更なる充実と改善を図り、学校教育と社会教育の両面から施策を展開します。また、保護者が子育てについて相談や協力し合う環境を整え、子育てに悩みを抱えている保護者への支援を充実します。

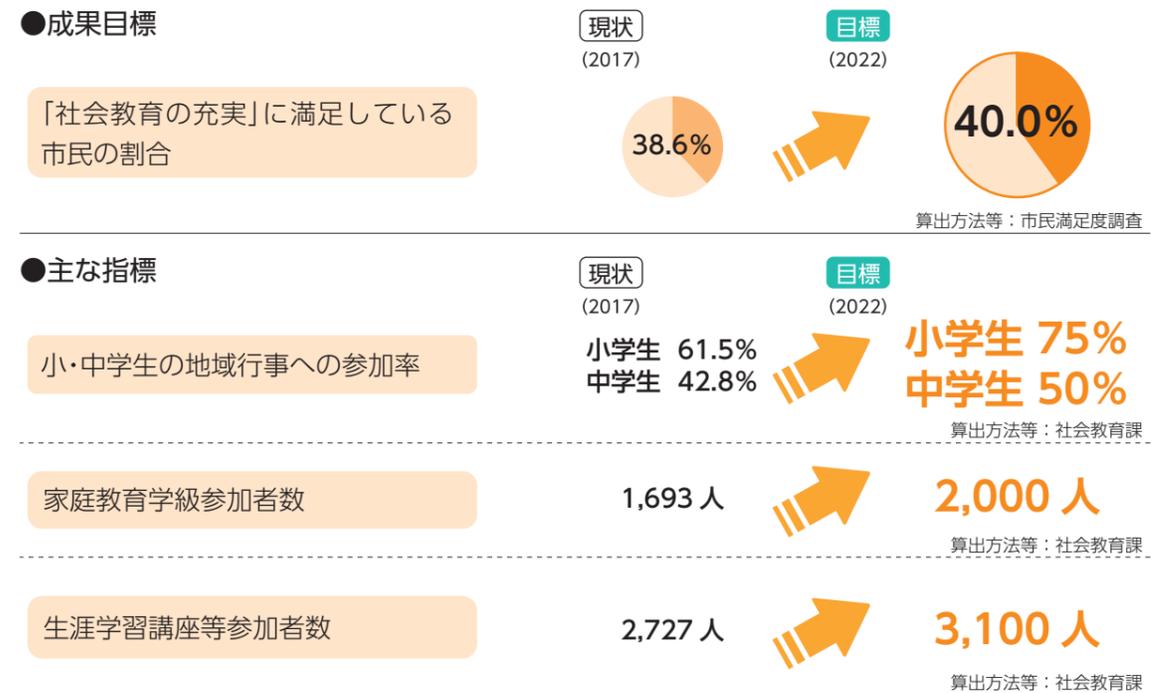
生涯学習講座や成人学級においては、時代の変化に即した魅力あるプログラムを提供するとともに、地域創生の観点から、市民自らが住んでいる地域を活性化させるための学習機会も設けます。また、生涯学習推進体制の充実に努め、施設の改善を計画的に行っていきます。図書館サービスの充実については、利用者の多様化・高度化する資料要求に応えられる資料の収集と利用者の利便性向上に向けた取組を進めます。また、利用者の目的に合わせた空間づくりに努めます。

関連する個別計画	計画名称	主管課	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026
			始良市教育振興基本計画	教育委員会						

施策体系

I 青少年の健全育成の推進	<ul style="list-style-type: none"> 青少年育成事業 あいら未来特使団事業
II 家庭教育の充実	<ul style="list-style-type: none"> 社会教育推進事業
III 生涯学習の推進	<ul style="list-style-type: none"> 社会教育推進事業 生涯学習講座実施事業 公民館施設整備事業 図書館活性化事業

目標指標



役割

市民	<ul style="list-style-type: none"> 青少年や子育て世代との積極的なコミュニケーションを図りましょう。 生涯学習に積極的に取り組み、潤いと活力のある人生を楽しみましょう。
地域	<ul style="list-style-type: none"> 「地域の子どもは地域で育てる」気風づくりの推進に努めましょう。 地域全体で子育てをサポートし、家庭教育支援を行いましょ。 地域の特色を生かしたまちづくりを住民が主体となって進めましょう。
事業者	<ul style="list-style-type: none"> 青少年の健全育成につながる環境づくりを進めましょう。 家庭教育支援のために、従業員が働きやすい環境づくりに努めましょう。

3 文化・芸術活動の推進

現状と課題

文化芸術は、豊かな人間性を育み、感動と潤いのある生活を営むことができると同時に、多種多様な交流と心のつながりを促すもので、今日、このような芸術文化活動を展開できる基盤づくりが求められています。

芸術文化団体においては活動内容の充実を図る一方、優れた文化芸術の鑑賞機会を拡充しながら、日頃の活動成果を発表できる場を設定するなど、芸術文化振興のための基盤づくりを進めていく必要があります。また、市民の多様なニーズに適応できる基盤づくりと活動支援体制の整備を図る必要があります。

文化財については、これまで郷土愛の下に、各地域で守り育まれてきた貴重な文化財や伝統的文化を地域財産として次代に継承していくとともに、住む人々が誇りと愛着を持てるような個性豊かな地域づくりが求められています。そして、これからの時代を担う子どもたちが、郷土の歴史や文化に触れながら、学び・親しむことで郷土を愛する心を醸成することも求められています。

指定文化財・登録文化財の状況 (2017年10月現在)

指定文化財	国指定	5件
	県指定	16件
	市指定	169件
登録文化財		13件
総計		203件

資料：社会教育課

施策の方向性

文化の薫り高いまちづくりに向けて、文化情報の受信発信機能を充実させ、その活用を図りながら、誇りの持てる个性的かつ特色ある市民文化の創造をめざします。さらに、芸術文化活動に対して意欲的な向学心を持つ市民を支援するため、「みて・きいて・ふれる」を原点にして、多種多様な芸術文化の鑑賞・発表・体験機会の拡充に向けた環境づくりに努めます。

県下有数の文化財を誇る市として、積極的に文化財の保存と活用を推進し、歴史を生かした多種多様な文化の醸成を推進します。文化財関連施設を拠点として、郷土の歴史や文化を市民により広く理解してもらえよう、特別展の開催や特色ある展示に努めます。

郷土の歴史や身近な文化財に触れ親しむ機会を拡充するため、文化活動の中核となる総合的な歴史資料施設の整備を推進します。また、市ゆかりの古文書群の解読研究に努め、史料集として刊行を図り、市誌編さんを行います。

関連する個別計画	計画名称	主管課	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026
	始良市教育振興基本計画	教育委員会								

施策体系

I 文化芸術の振興

- ・芸術文化振興事業
- ・始良市誌史料集刊行事業
- ・始良市誌編さん事業

II 文化財の保護と活用の推進

- ・文化財保護管理事業
- ・蒲生のクス保護増殖事業
- ・埋蔵文化財発掘調査事業

目標指標

●成果目標

現状
(2017)

目標
(2022)

「文化芸術の振興」について満足している市民の割合

22.2%

30.0%

算出方法等：市民満足度調査

●主な指標

現状
(2017)

目標
(2022)

市文化協会加盟団体

118団体

現状水準を維持

算出方法等：市文化協会

文化財の指定等件数

203件

210件

算出方法等：社会教育課

役割

市民

- ・文化芸術活動に関心を持ち、積極的に取り組みましょう。
- ・市内の身近な文化財にふれて郷土の歴史を知り、次世代に保存・継承しましょう。

地域

- ・地域の文化芸術活動を推進しましょう。
- ・文化財を保存・継承し、地域の歴史を理解しましょう。

事業者

- ・文化芸術活動に対する理解を深め、地域活動に参加しましょう。
- ・文化財保護の考え方を理解し、文化財の保存・継承に努めましょう。

関連する 個別計画	計画名称	主管課	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026	
	始良市教育振興基本計画	教育委員会	[進捗状況]								
	始良市スポーツ推進計画	保健体育課	[進捗状況]								

4 学校体育・生涯スポーツの推進

現状と課題

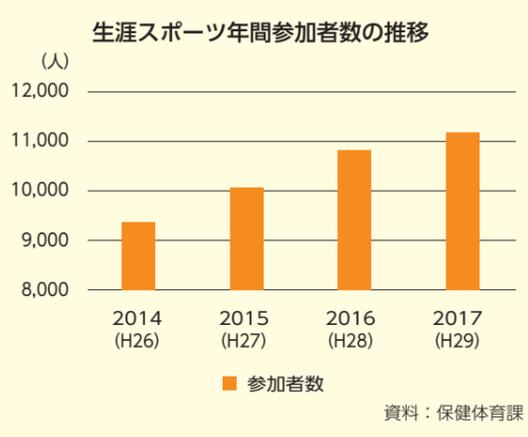
体力・運動能力調査結果によると、本市の児童・生徒の体力水準は、学年や種目によっては、国や県をやや下回っているものもあり、積極的に運動する子どもとそうでない子どもの二極化が見られます。また、望ましい食習慣や安全な行動が十分身に付いていない面も見られます。

このような状況に対して、児童・生徒の心身の調和的発達を図るため、運動を通して体力を養うとともに、食育の推進による望ましい食習慣を身に付けさせるなど、健康的な生活習慣を形成する必要があります。また、児童・生徒の安全を確保するための環境整備や危険予知能力等の育成を図るとともに、学校・家庭・地域社会が連携しながら、安全教育を推進していくことが必要です。

子どもの体力低下や運動習慣の二極化、中高年を中心とした健康志向の高まりから、あらゆる年代を通じたスポーツ活動の重要性が高まっています。

スポーツ団体や関連機関などと相互連携しながら、市民誰もが気軽に参加することができ、生涯を通じて継続的にスポーツに親しむことができる環境づくりが必要です。

本市出身のスポーツ選手が国際大会や全国規模の大会で活躍することは、市民に夢と感動を与え、スポーツへの関心を高めます。競技団体と連携し、競技スポーツの振興を図るとともに、スポーツを通じた交流人口の拡大が期待されます。



施策の方向性

児童・生徒の実態を踏まえ、運動に親しむ資質や能力を身に付けさせるとともに、基礎体力を高める体育指導の充実を図り、発達の段階に応じた健康に関する指導を通して健やかな体を育みます。

健康的な生活習慣の育成や学校給食を通じた食育の推進とそのための施設整備、また、身近な生活の安全、交通安全、防災教育の在り方を重視し、各学校の安全管理体制の整備を図るとともに、学校と地域が融合し、地域全体で子どもを守り育てる環境づくりを推進します。

社会環境やライフスタイルの変化に合わせて、市民が主体的にスポーツを行うことができるよう、体育施設の充実、スポーツ・レクリエーションイベントの拡充と情報の提供に努めるとともに、指導者の資質向上やスポーツボランティアの育成等により、市民がいつでも、どこでも、いつまでもスポーツに親しむことができる生涯スポーツ社会の実現に取り組みます。

高いレベルのパフォーマンスが、市民の感動やあこがれにつながり、スポーツを始める動機付けにもなることから、選手・競技団体への活動支援やトップレベルの選手及びチームとの連携を図ります。

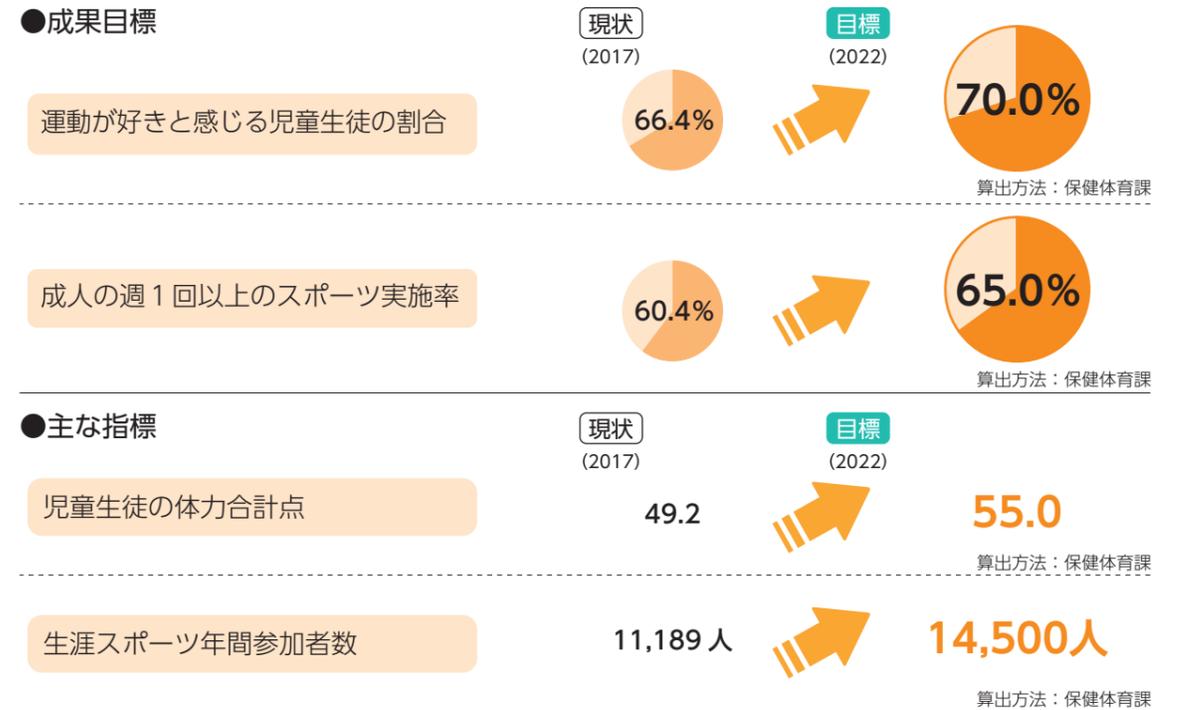
2020年に本県で開催される第75回国民体育大会を契機に、大規模なスポーツイベント等を積極的に展開するとともに、スポーツ関係団体や総合型地域スポーツクラブ^{※1}の活用を促進し、スポーツを通じたまちのにぎわいと地域活性化を図ります。

※1 総合型地域スポーツクラブ：種目、世代、技術の多様性を持ち日常的に活動の拠点となる施設を中心に、会員である地域住民のニーズに応じた活動が質の高い指導者のもとに行うことができるスポーツクラブ

施策体系

I 学校体育・安全・給食の推進	<ul style="list-style-type: none"> 学校体育推進事業 スクールガードリーダー配置事業 食育推進事業 学校給食施設整備事業
II 生涯スポーツの推進	<ul style="list-style-type: none"> 生涯スポーツ推進事業 競技スポーツ推進事業 スポーツ環境整備事業

目標指標



役割

市民	<ul style="list-style-type: none"> 運動を通して、体力・気力の充実を図りましょう。 望ましい食習慣の育成を図り、健康的な生活習慣を形成しましょう。 健康で心豊かな生活を過ごすため、継続的な運動習慣を身につけましょう。 地域のスポーツ活動などに積極的に参加しましょう。
地域	<ul style="list-style-type: none"> 地域の人が参加しやすいスポーツ環境づくりに努めましょう。
事業者	<ul style="list-style-type: none"> 地域と協働して参加しやすいスポーツ環境づくりに努めましょう。